



特集

増える野生鳥獣とハンターの活動に迫る



喜茂別保育所「歌・ゆうぎ」



双葉二十日会「舞踊」



マウントようてい・ジュニア・ジャズスクール「演奏」



展示「書道・木工」



展示「陶芸」

第74回喜茂別町文化祭

10月30日から11月5日の7日間、農村環境改善センターで第74回喜茂別町文化祭が開催されました。作品展示では、学生や文化団体等により制作された作品が並び、期間中は多くの来場者が鑑賞し芸術と触れ合っていました。

また、5日に行われた芸能発表では、元気いっぱいのダンスや迫力満点のジャズ演奏、華麗な舞踊等が披露され、会場からは大きな拍手や歓声が上がっていました。



町イメージキャラクター
ウサパラくん

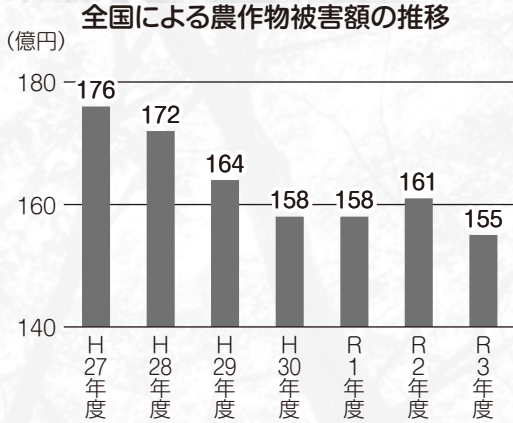
増える野生鳥獣とハンターの活動に迫る

近年、町内でエゾシカやアライグマなどによる鳥獣被害が増加しています。全国的にも野生鳥獣による農作物被害や交通事故の被害が大きな社会問題になっています。今回は喜茂別町の鳥獣被害の現状と、鳥獣対策に取り組む猟友会の活動についてお話を伺いました。

鳥獣被害の現状

有害鳥獣

有害鳥獣とは、農林水産業等に被害を与える鳥獣のことで、全国的にはシカやイノシシが有名です。有害鳥獣による農作物被害額は年々減少していますが、令和3年度では155億円と未だに大きな被害が出ています。うち、北海道は54億5千万円と約3分の1を占め、その約8割がシカによる被害となっています。



(出典)「全国の野生鳥獣による農作物被害状況について」(農林水産省)

また農作物の被害以外にも、車との衝突事故、人間の生活域に出没し、人に危害を与えてしまうこともあります。

代表的な有害鳥獣と被害の例

- ヒゲマ
 - ↓ 畑を荒らすなど農作物への被害
- シカ
 - ↓ 作物を食べてしまうなど農作物への被害
 - ・ 道路に出てきて交通事故などの人身被害
- アライグマ
 - ↓ 作物を食べてしまうなど農作物への被害

喜茂別町の鳥獣被害

喜茂別町における農作物の鳥獣被害は増加傾向にあり、令和4年度の被害額は約600万円に上ります。中でも、シカによる被害は全体の約7割を占める460万円で、特に豆類や馬鈴薯、ビートの被害が多く出ています。

北海道猟友会 倶知安支部 喜茂別分会

猟友会とは？

北海道猟友会 倶知安支部 喜茂別分会 (以下、猟友会) とは、狩猟免許を有する狩猟者を会員とする団体です。狩猟を楽しむ人が所属し、猟期には法律に基づきながら狩猟を楽しみます。狩猟事故の防止、マナー向上、狩猟の担い手の育成、野生鳥獣の保護・管理など活動は多岐に渡ります。

猟友会では、射撃の練習やわなの設置方法の講習を受けるなど日々技術を磨いています。また、関係機関と連携・協力をしながら、鳥獣被害対策などにも取り組んでいます。

現在、猟友会 喜茂別分会には6人の狩猟者が所属しています。少ない人数のなか、最近では新たなメンバーも加わり、猟友会 喜茂別分会会長の教えのもと日々活動しています。

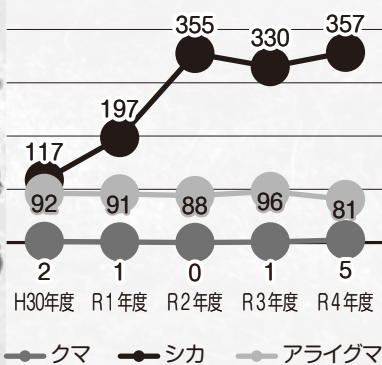
自然環境と安全な暮らしを守るために

猟友会は狩猟愛好者による団体ですが、近年は田畑などを荒らしたり、住民の生活域に出没し危害を加える可能性のある鳥獣の捕獲をしています。また、増えすぎた鳥獣を捕獲により適正な生息数にしておくことや、生態系に影響を及ぼすアライグマなどの捕獲も重要な役割です。このように猟友会は、自然環境の保全や私たちの暮らしの安全を守る活動をしています。

野生鳥獣も食べるものが良くなり、一度に出産する数が増え、結果として個体数も増加しています。(猟友会)



喜茂別町の鳥獣捕獲数の推移



Interview



猟友会 喜茂別分会

みずかみ まさつぐ

水上 将次さん

とことん
こだわっていききたい

今年で狩猟24年目の水上さんは喜茂別町鳥獣被害防止対策協議会長兼猟友会喜茂別分会長です。狩猟者だった祖父、父の影響で幼い頃は狩猟に連れて行ってもらい、狩猟の仕方を覚えましたが、現在では、銃で使用する弾やシカの捕獲に使用するくくりわなも手作りしています。こだわりの弾は火薬の量を使いやすく調整したり、くくりわなは金具の種類やワイヤーの硬さ・長さ・素材などこだわりの材料を自身で集め、から手作りしています。また、足跡や過去のデータからわなを仕掛ける場所を調整し、年間捕獲量も増えているそうです。昨年、仕掛けたくくりわなでは148頭のシカを捕獲し、今まで捕獲した数は1000頭を超えるそうです。「今でも向上心でこだわりの持つ

て活動に取り組んでいます。わからないことは先輩に聞いたりインターネットで調べたりして、シカやクマなどの習性を日々勉強しています。」と話されました。

昨年、喜茂別小学校付近でのクマの目撃情報があった際には、長年の経験と知識から最適なわなの場所はどこかを考えて設置し、見事捕獲に成功しました。「住民の安心安全を守ることができて良かった。今後も見回りをしながら安心安全な生活を守るように努力していきます。」と語っていただきました。

狩猟の醍醐味

水上さんは、捕獲したシカやクマでジビエ料理を楽しんでいます。自身で血抜きを行い、捌いて調理するそうです。「命をいただくというものはどうしようもないかを考え、感謝しながらいただいています。一般的に『クセがあり』『オイがきつ』というイメージがあると思いますが適切な処理をされたジビエ料理は本当においしいですよ。」と話されました。近所の方に振舞った時に、みんながおいしいと食べにくれたときはとても嬉しいし、もっと喜んで欲しいので、今では盛り付けや味付けもどんどんこだわるようになっていっています。

「鳥獣被害がある以上、駆除はしなければならぬですが、狩猟のおもしろさ、やりがいなども皆さんに少しでもわかっていたら嬉しい。」と語っていただきました。



手作りのくくりわなについて説明する水上さん

Interview



猟友会 喜茂別分会

さいとう たかゆき

齊藤 隆之さん

鳥獣被害を
少しでもなくしたい

今年で狩猟6年目の齊藤さんの猟友会入会のキッカケは、元々狩猟やジビエに興味のあった当時の上司から免許取得への誘いがあり、自身も興味があった事とシカやアライグマの農作物被害が増えていた事もあり、二つ返事で承諾し「一緒に取得したそうです。」

最初の頃はシカを見つけても撃つことを躊躇してしまい、逃がしてしまつ事も多かったそうです。また、「取得して初めて上司と見回りにした時にふと山の上を見たら、親子のクマがこちらに向かっ

てきて、その光景は今でも忘れられません。」と当時の印象に残っている出来事を語っていただきました。

ハンターにとって大事なことは何か伺ったところ「どんな状況でも冷静でいられる心を持つこと」だそうです。いざという時に、冷静に行動できるように普段から衝動的な行動を取らないように心掛けています。

齊藤さんは普段、農協職員として働いている事もあり、現在は免許取得当初よりシカやアライグマに加え、クマの頭数も増えている印象をもっており、少しでも農作物の鳥獣被害を減らしたいという思いで日々の活動に取り組んでいます。農家さんに「駆除してくれてありがとうございます」おかげで被害が減った」と感謝された時に、活動をしていて良かったと感じるそうです。

「鳥獣被害を0にすることはできませんが、一件でも被害を減らせるように努力していきます。」と熱く語っていただきました。

おわりに...

現在、猟友会喜茂別分会は新しく入会する人が減り、人員不足となっております。喜茂別町鳥獣被害防止対策協議会では、狩猟免許等の取得に関する補助制度もあります。興味のある方は下記までお問い合わせください。



10/21

**第31回喜茂別町長旗
選抜少年野球大会**



第31回喜茂別町長旗選抜少年野球大会が喜茂別町営球場において開催されました。喜茂別町長の始球式で始まった今大会は、途中で雪が降る場面もありましたが、選手達は元気よく、はつらつとしたプレーを行っていました。KSRファイターズは1回戦で倶知安グランツと対戦し、粘りを見せましたが惜しくも3対0で敗退となりました。

10/24

書道教室

喜茂別小学校で教育委員会と社会教育委員共催の書道教室が開催されました。最初は筆の使い方が難しくなかなかうまく書くことができませんでしたが、先生からトメ・ハネのコツなどを教わり、最後の一枚を書くころには手がまっ黒になりながらも上手に書けるようになりました。参加した児童は「難しいけどうまく書けたときは嬉しいし楽しい!」「もっとやりたかった!」との声が上がりました。



10/25

**老人クラブ連合会
秋のパークゴルフ大会**



秋晴れの中、町民公園で老人クラブ連合会「秋のパークゴルフ大会」が開催されました。22名が参加した大会では、「ナイスショット!」と声を掛け合いながら、腕を競いあっていました。また、早々にホールインワンが飛び出すなど、随所で好プレーが見られました。大会の結果は、とみやあつこ富谷厚子さんが見事優勝されました。

10/25
・26

**喜茂別中学校 総合学習
「フリーマーケット」**



喜茂別中学校3年生による総合学習が町内各所で行われ、これまで学んできたSDGsの取組を深めて、大人と一緒に街に貢献することを目標としてグループ活動を実施しました。郷の駅ホッとときもべつ横では、「SDGs動きがいても、やりがいもチーム」によるフリーマーケットが開催され、郷の駅で休憩中のドライバーや町民の方が立ち寄り、衣類や雑貨等の商品を選んでいました。参加した生徒は「準備は大変でしたが、商品が売れると嬉しいです。」と感想を語っていました。売上金で、本を購入した後、喜茂別町の図書室に寄贈されます。

10/28

防災1日学校

喜茂別中学校の土曜授業で防災1日学校が行われました。講師は役場まちづくりはなおかまこと振興課 防災監 花岡誠さんが務め、喜茂別町で想定される自然災害や、実際に災害が起こった時の対応の仕方などと合わせて、日頃からの災害の備えについて学びました。その後、地震を想定した避難訓練、応急担架の作成、情報伝達訓練を行い、生徒たちは真剣に訓練に取り組んでいました。



10/29

図書祭り

農村環境改善センターにて図書祭りが行われました。いちご絵本の会によるブラックシアターでは、皆でカレーライス具材の絵に色を塗ったりブラックライトに当てて、料理作りごっこを楽しみました。参加した子どもたちは、絵本を見たり、音楽に合わせて体を揺らすなど、会場は終始にぎやかな雰囲気でした。



まちのできごと

拡大版

10/11

喜茂別中学校 職業体験



喜茂別中学校の1年生が町内事業所において職業体験を行いました。コンビニや小学校、美容室など、生徒がそれぞれの興味のある職業を体験しました。生徒たちは

「仕事するのはとても大変だと思ったが、新鮮で楽しい」と仕事の大変さとやりがいを実感していました。

10/14

秋の道路清掃

きもべつWAO主催による秋の道路清掃が行われました。参加した約50名が、留産地区から役場まで約3kmの道のりを3班に分かれてごみ拾いを行いました。きもべつWAO理事長の山本浩一やまもと こういちさんは「今後もキレイな道路を保てるように活動を行っていきたい。また、ポイ捨て防止などの啓発活動も併せて行っていきたいと思います。」と今後の抱負を話されました。



10/14

鈴川小学校 学芸会

鈴川小体育館で令和5年度学芸会が開催されました。今年の学芸会は『心を一つに』～みんなが満足できる学芸会～をテーマに、器楽演奏や、体操、劇、太鼓演奏などを披露しました。リズム表現「Choo Choo Train」では、全校生徒9人による息の合ったダンスに、観客から手拍子や歓声が上がっていました。



10/14

「秋のフットパス」歴史探訪

教育委員会主催による、秋のフットパス「きもべつ歴史探訪」を「きもべつ歴史プロジェクトの会」の協力のもと開催されました。今回は、知来別地区の第2喜茂別小学校跡、知来別神社、傾斜地研究所跡を巡るコースを歴史プロジェクト会員で知来別地区在住のお ばら ぶん お小原文生さんによる説明を交えながら散策しました。当日は天候にも恵まれ20名を超える参加者が歴史に触れながら史跡散策を楽しみました。



10/15

秋季消防演習



農村環境改善センターにおいて、秋季消防演習が喜茂別消防職員・団員により実施されました。

今回の演習では厨房からの火災を想定した放水、中継

送水訓練が行われ、職員と団員が緊密に連絡を取り合いポンプの設置やホースの連結など、素早く、正確に日頃の訓練の成果を発揮しました。

10/16

喜茂別小学校 人権教室

喜茂別小学校において人権教室が開催されました。まず、児童全員で「ねずみくんのきもち」という人権に関する映像鑑賞を行いました。登場するねこくんはねずみくんに意地悪をしますが、なぜ意地悪をしてしまうのかを考え発表しました。児童たちからは「自分の事しか考えていないから」などの意見があり、その解決策として「相手のことを思いやる」「人には個性がある」などと発表し、人権についての理解を深めました。



地域おこし

企業人
PRESS



今年も大好評でした！ 「第二回野菜収穫体験イベント」

さくらぎ ひであき

桜木 英明さん

企業人の桜木です。昨年に続き今年も札幌市職員向けの野菜収穫体験イベントを実施しました。今回も伏見青果さんにご協力いただき合計128名の参加者を迎えじゃがいもの収穫体験を楽しんでいただきました。今回、特に意識したのは次の3点です。

- ① 来年以降も継続できるように実務を通じて地域おこし協力隊に人脈・ノウハウを継承
- ② 町内共通商品券プレゼントや同日開催の結愛フェアへの誘導により町内回遊を促進
- ③ オペレーションの簡略化によりふるさと納税「体験型返礼品」としての展開を目指す

イベント二日目は午後から急な大雨に見舞われ急遽、伏見青果さんの計らいにより、中止に備えジャガイモの袋詰めをご用意いただきました。しかしながらほぼ全員が「雨の中でも収穫したい!」と悪天候の下、予定通り収穫を体験。大人も子供も泥だらけになって夢中でジャガイモを掘る姿に改めてこの収穫体験の魅力を実感することができました。



スポーツ HERO

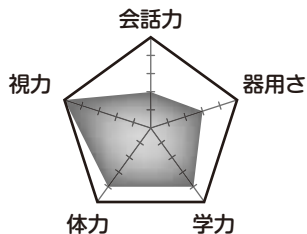
本コーナーでは、町内で活躍するスポーツ選手を紹介しています。紹介したい方がいらっしゃいましたら、下記お問い合わせ先までご連絡ください。



喜茂別中学校 バドミントン部

さいとう はなこ
齊藤 花木

バドミントン



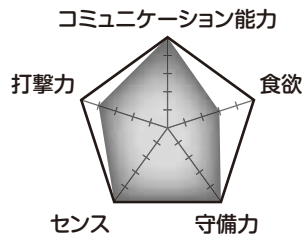
現在、喜茂別中学校バドミントン部は2年生1人、1年生2人の3人で活動しています。今年の大会ではベスト8の成績を収めました。「3年生が引退し、1年生も大会出場の機会が増えてきたので、今まで以上に練習を頑張ってベスト8をキープし、それ以上の成績を取りたいです。」と語っていただきました。齊藤さんの得意技はネット際ギリギリに落とすヘアピンと力強いスマッシュです。また、相手の動きを予測し、コート全体を広く使ったバドミントンが得意です。勉強熱心な齊藤さんは文武両道で勉強と部活の両立を頑張ります。



洞爺湖リトルシニア

ほそぐち いくと
細口 生翔

硬式野球 ショート



兄の影響で小学校1年生から野球を始めました。洞爺湖リトルシニアでは主にショートとピッチャーとして活躍しています。昨年と今年は2年連続で全国大会に出場し、昨年はベスト8、今年はベスト16の成績に大きく貢献しました。細口さんの強みは身体能力を生かした守備です。守備範囲が広く、球際にも強いのでどんな打球にも食らいつき何度もチームを救いました。また、チャンスに強いバッシングも魅力です。「来シーズンは中学校最後のシーズンになるので、今年の冬は得意な守備はもちろんバッシングにも磨きをかけて、3年連続全国大会出場を目指します!」と語っていただきました。

お問い合わせ先：まちづくり振興課まちづくり振興係 電話：33-2211 IP：33-5005

令和5年度喜茂別町 介護福祉士実務者研修事業実施報告

令和3年度、令和4年度に引き続き、介護福祉士実務者研修事業を実施しました。これは、介護福祉士になるための必須の研修です。今年度も、主に、喜茂別町内の福祉法人に勤務する方が受講し、皆さん真剣に研修に取り組まれました。

住み慣れた喜茂別町で、できる限り長く生活していただけるよう、介護福祉士等の養成や介護人材の育成を含め、介護・福祉サービスの整備を、今後も町ぐるみで推進していきます。

実施詳細

- 実施期間／令和5年10月5日(木)～11月3日(祝)
- 研修修了者数／7名

【お問い合わせ先】 元気応援課福祉係 電話(IP):55-5101



喜茂別町 文化貢献賞表彰式

11月5日に農村環境改善センターにおいて、令和5年度喜茂別町文化貢献賞表彰式が行われました。今年度は本町の文化振興の発展に貢献された2名の方が受賞されました。



左から山本玲子さん(舞踊サークルあやめ会)、
鈴木雅子さん(陶芸ひふみ会)

宝くじコミュニティ 助成事業

令和5年度宝くじコミュニティ助成事業にて折り畳みテント、屋外用テーブル付チェアを整備いたしました。

喜茂別消防団(佐々木和良団長)は、一般財団法人自治総合センターが行っている宝くじコミュニティ助成事業(消防団育成)を活用し「折り畳みテント3張」「屋外用テーブル付チェア30脚」を整備いたしました。



喜茂別消防 からの お知らせ



雪下ろし作業事故に注意!

喜茂別町は豪雪地帯であり、雪下ろし作業中の事故が懸念されます。事故防止の為に、「早めの雪下ろしをする」「危険な軒下には近づかない」「屋根の雪下ろしは複数で行う」「転落防止の措置を確実に行う」「除雪時は、作業に適した服装をする」「除雪機のエンジンを掛けたまま、雪詰まりの除去等作業をしない」ことを心掛け、安全で安心な生活を送ってください。

なお、事故に遭われたとき、目撃されたときは、あわてず、あせらず110番への通報をお願いします。

お問い合わせ先

俱知安警察署 電話 22・0110
喜茂別駐在所 電話 33・2002

お知らせ

介護保険料(普通徴収) 納入期限のお知らせ

令和5年12月の介護保険料(普通徴収)第6期の納入期限は次のとおりです。
※年金から徴収されている方(特別徴収)に関しては該当しません。
忘れずに納めましょう!

■納入期限 12月25日(月)

■お問い合わせ先
元気応援課福祉係

電話・IP番号 55・5101

後志広域連合介護保険課

電話 55・8013

すくすく
1歳です



おかにし
岡西
あゆむ
歩くん



おにいちゃんに
負けずに
強く育ててね!

お父さん ▶ 彰さん
お母さん ▶ 紗緒里さん

令和4年12月10日生まれ

まちのカレンダー

救急当番病院 農 農村環境改善センター 鈴川集落センター ふれあい福祉センター
町立クリニック 笑み〜な 健康増進センター 喜茂別町武道館 ちびっこ広場
俱知安文化センター 岩内町高台84-3 ☎0135-62-8373 留産管理棟
町民公園パークゴルフ場 中喜茂別中学校 喜茂別小学校 鈴川小学校
喜茂別保育所 双葉克雪管理センター 町民プール 図書室 町営球場

12月

1	金
2	土
3	日
4	月
5	火
6	水 岩しりべし弁護士相談(事前予約)
7	木
8	金
9	土
10	日
11	月
12	火 運転免許法定更新時講習
13	水 岩しりべし弁護士相談(事前予約)
14	木
15	金
16	土
17	日
18	月
19	火 運転免許法定更新時講習
20	水 岩しりべし弁護士相談(事前予約)
21	木
22	金 訓練中 2学期終業式
23	土
24	日
25	月
26	火 運転免許法定更新時講習
27	水 岩しりべし弁護士相談(事前予約)
28	木
29	金
30	土
31	日
2024年	
1月	
1	祝 元日
2	火
3	水
4	木
5	金

四季の歌

喜茂別短歌会

短歌を楽しむ仲間を
募集中!

一緒に短歌を詠んだり、鑑賞
しませんか?
初めての方もお気軽にご連
絡ください。
(桑原・電話33・2079)

玄関の戸には沢山雪虫が

国内外来種ケヤキフシアブラムシ 桑原博美

青空に白雲悠々移り行く

室蘭の方に陽は登り来て 佐藤百合子

天気予報当たったね外は純白今年は早い

雪虫も早かった 三間恵子

羊蹄山紅葉見せず雪景色

長い夏過ぎ秋無く冬が 村上正彦

人口と世帯

令和5年
10月末現在

前月比 / 前年比

人口 男 957人 (-4人)(-19人)
女 946人 (-8人)(-28人)
合計1,903人 (-12人)(-47人)

世帯数 1,109世帯 (-4戸)(-28戸)

ほか外国人 84人 (+4人)(+27人)

広報 きも

2023年12月
vol.870

[発行] 喜茂別町
電話:0136-33-2211(代) FAX:0136-33-3577
URL:https://www.town.kimobetsu.hokkaido.jp
E-MAIL:info@town.kimobetsu.lg.jp
住所:喜茂別町字喜茂別123番地

[編集] 一般社団法人 きもべつ観光協会
電話:0136-33-3122
FAX:0136-55-8775

住所:虻田郡喜茂別町字喜茂別293番地1
地域振興センターみらい

広報きもべつに関して、お気軽にお問い合わせ下さい。

今月の 〇〇な日

12月22日(金)「冬至」

冬至とは、北半球では一年の中で最も昼の時間が短く、夜の時間が長い日のことです。この日に柚子を浮かべたお風呂に入り、カボチャを食べると風邪を引かないという言い伝えが江戸時代からあります。

土 日 祝 救急当番病院

俱知安厚生病院